

第 35 回経営協議会議事録

I 日 時 平成 22 年 1 月 29 日 (金) 15:00~17:00

II 会 場 茗溪会館「筑波」(東京都文京区大塚 1-5-23)

III 出席者〔学外委員〕

秋元勇巳、石田瑞穂、大崎 仁、大竹美喜、金澤一郎、古賀正一、末松安晴、西野虎之介

〔学内委員〕

山田信博、清水一彦、赤平昌文、塩尻和子、田中敏、鈴木久敏、五十嵐徹也、阿部生雄、宇川彰、西川潔

〔オブザーバー〕

永田恭介(学長補佐室長)

中山伸一(図書館情報メディア研究科長)

IV 議 題

〔審 議〕

- (1) 第 2 期中期計画における重要財産の譲渡について ----- [資料 1]
- (2) 第 2 期中期計画別紙の記載事項について ----- [資料 2]
- (3) 平成 22 年度学内予算編成について ----- [資料 3]
- (4) 平成 22 事業年度における長期借入金の償還について ----- [資料 4]
- (5) 重要な財産の不用決定及び取りこわしについて ----- [資料 5]
- (6) 大学教員の高齢者雇用対応(定年退職年齢の引き上げ)について ----- [資料 6]
- (7) 職員就業規則等の平成 22 年度改正事項について ----- [資料 7]
- (8) 教育研究体制の在り方検討委員会の設置について ----- [資料 8]

〔報 告〕

- (9) 第 70・71 回教育研究評議会報告 ----- [資料 9]
- (10) 教育研究組織等に係る運営方式の見直しについて ----- [資料 10]

V 議 事

〔審 議〕

- 1 第 2 期中期計画における重要財産の譲渡について
田中理事から、資料 1 に基づき、第 2 期中期計画における重要財産の譲渡について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 2 第 2 期中期計画別紙の記載事項について
宇川副学長、田中理事及び鈴木理事から、資料 2 に基づき、第 2 期中期計画別紙の記載事項について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
また、宇川副学長から第 2 期中期目標原案・中期計画案の修正箇所についての説明があり、確認された。
- 3 平成 22 年度学内予算編成について
田中理事から、資料 3 に基づき、平成 22 年度学内予算編成について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 4 平成 22 事業年度における長期借入金の償還について
田中理事から、資料 4 に基づき、平成 22 事業年度における長期借入金の償還について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 5 重要な財産の不用決定及び取りこわしについて

田中理事から、資料5に基づき、重要な財産の不用決定及び取りこわしについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 6 大学教員の高齢者雇用対応（定年退職年齢の引き上げ）について
鈴木理事から、資料6に基づき、大学教員の高齢者雇用対応（定年退職年齢の引き上げ）について説明があり、審議の結果、承認された。

各委員からの主な発言等は以下のとおり。（以下、○は委員の発言、△は本学側の回答）

- 大学教員の報酬の全てを、自らが獲得した外部資金等により支払うことを認めた場合は、別な職種に切り替えなければ、人事管理が混乱するのではないか。
- △ 職種のことは今後、整理・検討して行くこととしたい。
- 若手の大学教員の採用にも配慮した施策とは。
- △ 人件費総額を増やさない中で、早期退職制度を導入、当該枠で若手教員を採用するなど、若手教員に配慮した施策を、検討していきたいと考えている。

- 7 職員就業規則等の平成22年度改正事項について
鈴木理事から、資料7に基づき、職員就業規則等の平成22年度改正事項について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 8 教育研究体制の在り方検討委員会の設置について
鈴木理事から、資料10の教育研究組織等に係る運営方式の見直しについて、報告が行われ、続いて資料8に基づき、教育研究体制の在り方検討委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

〔報告〕

- 9 第70・71回教育研究評議会報告

学長から、資料9に基づき、前回の本会議以降に開催された、第70回及び71回の教育研究評議会の議事の概要について報告があった。

- 10 教育研究組織等に係る運営方式の見直しについて
（審議事項8のなかで報告が行われた。）

議事終了後、中山図書館情報メディア研究科長から、席上配付資料に基づき、図書館情報メディア研究科の現状について報告があり、意見交換が行われた。

以上